

(様式第1号)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【令和 4 年度】

※1～6, 9:施設所管課記入
7:指定管理者記入
8:指定管理者及び施設所管課記入

指定管理者名	(株)たじり穂波公社
施設所管課	田尻総合支所地域振興課

1. 施設名

施設名	大崎市加護坊山自然公園大崎市田尻農村運動公園	施設の住所	大崎市田尻大沢字加護峯山178-1 大崎市田尻小塩字ハツ沢37-1 大崎市田尻小塩字ハツ沢1
		電話番号	0229-39-0404(加護坊四季彩館) 0229-39-3388(さくらの湯) 0229-39-2424(ロマン館)

2. 施設の概要

設置年月日	平成18年3月31日	設置条例等	大崎市加護坊山自然公園条例 大崎市田尻農村運動公園条例
設置目的	大崎市加護坊山自然公園 ・加護坊山の優れた自然景観を保護するとともに、子どもからお年寄りまでの健康づくり及び青少年の健全な育成 大崎市田尻農村運動公園 ・市民とのふれあいと健康増進及び地域の活性化に資する		
施設の内容	大崎市加護坊山自然公園 (1)管理休憩施設(2)作業休憩施設(3)パークゴルフ場(4)クラブハウス(5)付属する施設 大崎市田尻農村運動公園 (1)温泉施設(2)宿泊施設(3)創作施設(4)テニスコート(5)付属する施設		
利用料金	管理休憩施設(加護坊四季彩館)・浴室入浴料:300円(中学生以上), 200円(小学生) パークゴルフ場・入場料:600円(大人), 300円(小中学生), 用具貸出料200円(クラブ1本, ボール1個) 温泉施設(さくらの湯)・入館料:平日券 600円(中学生以上), 300円(小学生) 土日祝祭日券 700円(中学生以上), 350円(小学生) 宿泊施設(公園の中の宿ロマン館) ・宿泊料金:一人一部屋一泊 4,470円(大人), 3,370円(中学生), 3,300円(小学生) 二人一部屋一泊 4,030円(大人), 2,930円(中学生), 2,860円(小学生) 三人以上一部屋一泊 3,480円(大人), 2,380円(中学生), 2,310円(小学生) ・研修室:1時間 1,000円 ・宿泊室, 創作施設・和室, 創作施設・作業室:1時間 500円 ・テニスコート:1面2時間 200円 上記料金は入湯税・消費税込の金額となります。		
閉館日, 開館時間	定休日(加護坊山自然公園) ・4月1日～11月30日:第1月曜日(※月曜日が祝祭日の場合は, その翌日) ・12月1日～ 3月31日:毎週月曜日(※月曜日が祝祭日の場合は, その翌日) 及び12月29日から翌年の1月3日までの日 営業時間 ・管理休憩施設(加護坊四季彩館)・作業休憩施設(とんがりぼうし) 4月1日～ 9月30日 10:00～18:00 10月1日～ 3月31日 10:00～17:00 ・パークゴルフ場・クラブハウス 4月1日～11月30日 8:30～17:00 12月1日～ 3月31日 9:00～16:00 定休日(公園の中の宿ロマン館)・なし (加護坊温泉さくらの湯)・毎月第2火曜日 利用時間 ・温泉施設(さくらの湯):10:00～22:00 ・宿泊施設(公園の中の宿ロマン館):9:00～21:00(宿泊者除く) ・創作施設(創作館):9:00～17:00 ・テニスコート:9:00～17:00		

3. これまでの管理運営状況

期 間	管 理 形 態	管理受託者又は指定管理者等
平成 11 年度～平成 16 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他	1 (有)たじり穂波公社
平成 17 年度～平成 19 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他	2 (有)たじり穂波公社
平成 20 年度～令和 2 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他	3 (株)たじり穂波公社
令和 3 年度～	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他	4 (株)たじり穂波公社

4. 現指定管理者の指定期間

指定期間	令和3年 4月 1日 ～ 令和13年 3月31日 (10 年 0 ヶ月)	
選定方法	2	1.公募 (応募者数: 団体) 2.非公募

5. 指定管理料

令和 4 年度(ア)	令和 3 年度(イ)	(ア) - (イ)
14,060 千円	14,060 千円	0 千円

※(ア)は当該年度、(イ)は前年度とし、それぞれ決算額ベース。

6. 指定管理者が行う管理運営業務の内容

指定事業(業務): (1) パークゴルフ場の受付業務 (2) 管理休憩施設及びクラブハウスでの飲食提供業務 (3) 温泉施設及び宿泊施設の受付業務 (4) 温泉施設及び宿泊施設での飲食提供業務 (5) 施設の利用の許可, 利用の許可の取消し業務 (6) 施設の利用料金の徴収, 減免及び返還に関する業務 (7) 施設, 設備及び公園全体の維持管理に関する業務 (8) 甲又は乙が必要と認める業務
自主事業: 米直売, 学校給食への食材提供

7. 利用実績等

(1)利用者数

(単位:人, 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 3 年度	16,656	16,270	16,137	16,752	14,615	9,858	18,320	19,178	17,429	20,407	10,978	15,305	191,905
令和 4 年度	18,816	20,309	17,173	16,627	17,841	18,634	20,983	19,357	16,629	26,127	16,431	21,148	230,075

主な増減要因	新型コロナウイルス感染症に伴うまん延防止対策が解除されたため、徐々に利用者数が回復してきた。施設営業の時短休業もなく、利用客も安心して来場するようになった。前年まで全般に外出を控える傾向にあったが、さくらの湯やパークゴルフ場はコロナ以前の80%台まで回復している。しかし、公園の中の宿ロマン館は、宿泊客の回復がまだ追いつかず、コロナ禍前の令和元年度比較で50%程度となっている。コロナ以前への利用者回復にはもう少しで届くと思われる。加護坊パークゴルフ場の利用客は前年度比112%令和元年度比87%となったが、冬期間の積雪が少ないことが大きな要因となった。
--------	---

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用者数を記載し、自主事業による人数・件数は記載しないこと。

(2)利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 3 年度	19,592	17,032	16,596	18,120	16,850	10,506	20,891	21,846	21,173	22,521	12,738	15,836	213,701
令和 4 年度	24,684	24,249	19,179	18,664	21,454	21,679	24,803	22,521	19,529	29,643	20,235	24,578	271,218

主な増減要因	昨年度までは新型コロナウイルス感染症の影響で大きく売上が減少したが、利用料金収入が回復してきた。利用料金は総額で前年度比5351万円程増加しているが、コロナ前の令和元年度と比較して5201万円程の減少となっている。これまでの減少傾向から回復に向かっており、コロナ前の令和元年度と比較して84%程度となった。さくらの湯の売上もコロナ前の87%程度となっており、長時間滞在も増加してレストランの利用率も回復してきた。加護坊山事業部の売上は、コロナ前の82%程度となっている。全体的に大人数での飲食を控える傾向にあるので、宴会の売上が減少している。
--------	---

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用料金を記載し、自主事業による収入は記載しないこと。

(3)サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取り組み

マイクロバスでの宴会客等の無料送迎を行っているが、宴会が少なく稼働率はコロナ前の20%程度にとどまっている。さくらの湯では、スタンプカードのポイント2倍デーやシニアサービスデーなども継続している。毎月22日に夫婦の日としてジュースをプレゼントし、毎月26日には風呂の日としてポイントカードにスタンプ2倍とするサービスをしており、リピーターの確保につながっている。食事と入浴をセットにしたサービスメニューのお食事セット券も販売し、季節ごとに食事メニューの変更もしており利用客から好評をいただいている。また、ホームページの更新をこまめに行い、表紙に動画を入れて利用する人が注目するように工夫をしている。さらに加護坊山をドローンで撮影し、ユーチューブでPRに努めている。毎朝加護坊パークゴルフ通信として携帯電話でメール配信をし、特に常連の利用客から好評をいただいている。ロマン館では、宿泊割を利用する方々にスマホの操作のお手伝いをするなど、細かいサービスに心がけている。

(4)施設利用者の主な声やその対応状況

- ・さくらの湯 サウナのロウリュがいいので定期的開催して欲しい・・・月2回のサウナイベントを続けていきます。利用料金を安くして欲しい・・・諸経費値上がりの中で値下げは厳しいのでご理解をお願いします。サウナの熱波を毎日開催して欲しい・・・熱波が人気なので担当と相談の上、対応します。サウナマットの交換を頻繁にして欲しい・・・随時交換するようにし、濡れたマットを少なくするよう努めます。
- ・加護坊パークゴルフ場
クラブハウスが狭いので増築して欲しい・・・大崎市と協議しながら検討していきます。
グリーンの状態が悪いので改善して欲しい・・・スタッフ一同で芝の管理に努めます。

(5)施設の管理運営における課題

- ・さくらの湯 開業18年が経過しており、交換修繕が必要な設備が増えている。令和4年度は真空温水ヒーター(ボイラー)の交換修繕をしたので、安定した営業に取り組める。送風機や貯水槽交換やろ過機修繕などについて大崎市と相談しながら進めていきたい。令和4年3月から山形県のもがみ木質エネルギーから木質チップを購入しているが、品質がよくチップボイラーの安定した運用ができています。今後も効果的な活用をし、灯油ボイラーと併用して運用していく。
- ・ロマン館 コロナウイルスの影響で団体予約が激減しているが、スポーツ団体などの宿泊を大切に、事業者の連泊なども進めながら営業の回復に努めたい。コロナウイルス感染拡大が鎮静化した後の観光客も増加が見込めるので売上拡大に努めたい。
- ・加護坊パークゴルフ場 景観の良さと適度な難易度が楽しめるパークゴルフ場として好評を得ているので、多くのお客様に愛される営業をしていくように務める。宮城県内の他のパークゴルフ場も多くなり、プレーヤーは比較しながら行き来するので、競争が激化している。良質な芝生管理に努め、加護坊山の良さをアピールし、多方面のお客様に利用促進をしていく。

8. 管理運営状況

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
------	------	------	------

1 施設全般の管理運営に関する業務 ※ 該当しない項目については、「－」を記入してください。

(1) 人員配置	管理運営に必要な人員及び有資格者を配置している。	○	○
(2) 職員研修	業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
(3) 管理記録	各種の管理記録(業務日誌等)を適切に整備, 保管している。	○	○
(4) 安全管理	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	○	○
(5) 清掃・維持管理	施設, 設備等の保守点検や維持管理等を適切に行っている。	○	◎
(6) 施設等の修繕	施設や備品等の修繕を適切に行っている。	○	◎

2 利用者に関する業務

(1) 利用状況	事業計画書等に基づく利用者数や施設の稼働率がある。	○	○
(2) 利用料金	利用料金の設定, 徴収, 減免, 還付等の手続きを適切に行っている。	○	○
(3) 利用者満足度	利用者ニーズの把握に向けた取組みを行っている。	○	○

3 事業の実施

(1) 指定事業	仕様書, 事業計画書に基づく事業を実施している。	○	○
(2) 自主事業	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	○	○

4 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の保護	協定書等に基づき適切に個人情報を取扱っている。	○	○
-------------	-------------------------	---	---

5 管理運営業務の収支等

(1) 収支状況	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	△	△
(2) 効率的な運営	経費の節減や利用料金収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	○
(3) 経理事務	専用口座, 帳簿等を備え, 適切な経理事務を行っている。	○	○

評価	評価の考え方
◎ (優良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○ (良好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△ (課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり, 一部の業務に改善が必要である。
× (改善要)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が行われなかったため改善を要する。

9. 施設所管課の総合評価

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響は引き続きあったものの, まん延防止対策が解除されたため, 周囲はこれまで外出を控える傾向にあったが, 利用客数及び利用料金収入が徐々に回復してきた。経営全般としては利用客数は前年比38,170人増, 利用料金収入も全体で5,751万円の増となっている。各部門で見ても軒並み前年度よりプラスとなっており, 利用客も安心して来場できていると思われる。

パークゴルフ場は利用客数が昨年に比して5,044人の増となっており, 利用料金収入も約613万円の増となっている。特に回数券の売上が顕著であり, 対前年度実績109.57%となっている。

さくらの湯については, 利用客数32,138人の増, 利用料金収入約4,335万円の増となっている。サウナをはじめとする各種イベントのほか, 長時間滞在も増えてレストランの利用も増加した。加えてメニューの更新も定期的に行われ, バラエティに富んだ内容となっており, 老若男女まんべんなく楽しめる工夫がなされている。

ロマン館についても対前年度利用客数が988人の増, 利用料金収入が約694万円の増となっている。

いずれの部門についてもこれまでの減少傾向からは回復に向かってはいるものの, コロナ前の状態までには回復していない。それでも結果5,751万円の増となったのは, 職員の日々の細やかな配慮, SNSやドローンを活用した周知やアンケートを行い利用者の声に対応するなどの企業努力が実を結んだと評価したい。一方で昨今のエネルギー価格の高騰による光熱水費の上昇や経年劣化による施設の修繕による経費が大いだが, 運営上必要な経費であるので, 安全安心な設備の維持管理と経営とのはざままで苦労も多いと推察するが, 今後も引き続き四半期ごとの定期会議等情報共有を行いつつ経営の改善・安定化を図りながら管理業務に努められたい。